

第 3 学年 1 組 理科学習指導案

指導者 教諭 三好美寛

日 時	平成 1 2 年 1 0 月 1 8 日	第 5 校時	13:25 ~ 14:15	指導員	教 諭	二 対 突 克
					場 所	第 2 理 科 室

単元	生物界のつながり
----	----------

目標

- 微生物の働きを調べ、植物、動物及び微生物を栄養摂取の面から相互に
 関連付けて生活していることを見いださせる。では、これらの生物がつり合いを保
 っていることと自然環境について調べることも、自然環境は自然界のつり合いと
 の重要性を認識させる。

指

- で食物細理解のこの
材に。動、理こ
の地球いや類の。のて
め、せ遣（い）な自を
とけさの者つと、度
ま付え物解に容ち態
総見考植分環内持な
、をに、の循うを的
り題的にこ素扱心極
あ課合か。元て関積
でら総ほるのい・の
材かをのあ間お味へ
教境りりが物に興全
物環ががり生元て保
生然ながと単し境
の自つつな境の対環
後なのるつ環」に、
最近類べる然間然せ
る身菌食べ自人自た
すの細を食、。となも
習辺や物をらる。然近を
学周類生物かあ自身え
で校菌る出解で「が構
校学・い排分切、身心
学け物てのの大は自の。
中だ動きど物もで徒る。
は、る・生な機と程生しあ
元で植に、のる育ら員要
単。る鎖体）め教か成重
本るす連死類深新点構が
。あ在物の菌を観一と

導

- が、周展、るがとて、
る学授学でのいら計
あ、る1者物てと設
で、す第費生しを業
意こ決は消や係象授
得そ解てる葉関現う
は。い、いい、がみよ
といけつてが物のる
こな付にし徒生でな
る少見成活生に物と
すはを合生の象動習
をと題光てく現小学
見こ課のべ多うるな
発るて物食、いえ的
なすし植をとおと見展
たを通色物なるに発
新見を緑動。腐目た
ら発動るやる、し
かな活あ物いりり用
どたるで植ておま活
な新べ者ずしてつを
応ら調産れをえ。項
反かを生作習考い事
自然環境。を学とな習
的自環る養でるで既
学た然え栄年な分、
化れ自考で学に十で、
慣なと分2土がこ
は見近要自第理解そ
徒ん身必がは腐理。る
生だのが物とがうるみ
ふ辺開動こいいい試

觀

本年度、3 学年は「化学変化とイオン」の単元において、問題解決的な学習に取り組んだ。発展的な問題解決学習は今回が初めてである。

- ね のをてた個 日てそ発整はい々 常いこ見理は。へ 生くでにし情報毎の 活こお問報時対応 のと地い題交間応 身が域てを換のを 近での把握示験い なき自、握示験い 現る然概す板経た 象の觀察地利は。 のう、か図具用、 かな個ら法とし生 か別課をし、徒 ら化題用て各の 生・をいの班学 徒個発た活の習 自性見い用学記 身化し。を習録 がを、こ考経や 疑問解のえ過自 問った概ての己 をたす念い共評 も授る地る有価 ち業展図。化表 展開と利題もよ 探究をす用解工 活するは決夫把握 動た。にを握 をい。課題おいし、 重を。問題いいし、

指導計画

